「ドイツのスポーツクラブを体感して」

参加したきっかけ

平成 23 年度クラブマネジメント指導者海外研修に参加しようと考えたきっかけは、地域スポーツクラブの歴史が古く、最先端であると言われるドイツのクラブやスポーツを実際に目で見て、肌で感じたいという思いと、日本国内で総合型地域スポーツクラブへ携わる方々と色々な情報を交換したいと考えたことからです。

ドイツに滞在して

実際、ドイツへ滞在して感じたことは、それぞれのスポーツクラブに関わる方々がクラブ活動や地域の活動に非常に熱意があり、それぞれに目的ややりがいを持って活動していたことである。地域の学校、スポーツクラブ、スポーツユーゲント(ドイツのスポーツクラブの会員のうち、27歳までの青少年を対象にした50年以上の歴史を持つ団体)、政治家など各々の立場の方々が地域ぐるみで活動に取り組んでいるという姿がとても印象的であり、クラブ活動へ多くの住民がボランティアで参加していることで成り立っているということに驚いた。

現地のクラブを訪問して

講義での研修、クラブ訪問での研修とたくさん学ぶ時間があった。サッカーをジュニアチームからトップチームまで育成、指導するクラブ(TUSグレーベンブロイヒ)や体操競技をジュニアから育成、指導しているクラブ(オルケン体操クラブ)を訪問し、芝生のサッカー場や体操場などがあり、専門指導者による指導が行われていてスポーツをする環境が整っている現状を見ることができた。クラブをシニア世代が運営し、地域のシニア世代が活動できる場を創出しているクラブ(コルシェンブロイヒシニア世代スポーツクラブ)もあった。このコルシェンブロイヒシニア世代スポーツクラブ)もあった。このコルシェンブロイヒシニア世代スポーツクラブ)もあった。このコルシェンブロイヒシニア世代スポーツクラブがは、地域の病院のドクターへ活動に参加していただくよう依頼し、協力関係を構築して健康の維持増進に取り組んでいた。

その他のスポーツクラブでは、クラブと企業が手を取り合って、スポーツ選手の育成や地域住民の健康、企業職員の健康維持、増進していくことを担っているクラブ(TSVバイヤードルマーゲン)もあり、夢のようなシステムを構築していた。また、スポーツクラブとは別に、スポーツユーゲントでは、次世代のスタッフとなる人材を育成していこうと、高校生年代から成人のスポーツクラブへスタッフとして関わったことのある方々を抽選でプロスポーツ観戦に参加できる権利をプレゼントし、プロスポーツ選手やそれらに関わるスタッフを間近で見ることのできる機会、刺激を与え、見るスポーツ、支えるスポーツを創り出していくという動きもあり、スタッフの育成に悩む団体等では、実現可能であれば非常に魅力的なシステムではないかと感じた。

しかし、このようなドイツのスポーツ事情の中でも、日本と類似している部分があった。半日制だった学校教育制度が全日制へと改正となったことに伴い、改正前に比べてクラブが学校体育館を利用できる時間が短くなった。学校体育館を利用しているクラブが多いことから、クラブの多くは活動の幅が狭くなり、会員数の減少やどのようにしてスポーツ指導システムの維持を図るかといった課題を抱えている。学校とスポーツクラブの連携という日本の総合型地域スポーツクラブでも悩みとしているだろう課題がドイツでも課題となり、日々研究している現状が窺えた。

ドイツのスポーツクラブを体感して

ドイツのスポーツクラブを視察し、クラブの実際の状況を肌で感じることができたことは非常に貴重な研修となった。地域のクラブ活動やスポーツに関わる方々の熱意や研究熱心な姿、地域やスポーツを発展させていこうとするシステムの構築、見るもの聞くもの全てが刺激的で研修の毎日が非常に楽しいものであった。また、研修に一緒に参加された日本各地のみなさんと様々な情報交換をさせていただけたことも、今後のクラブ活動の一端を担う者としてかけがえのない財産となった。この研修の貴重な経験を今後のクラブ活動や自身のスポーツ活動に生かせるように努力していきたい。

最後に、今回クラブマネジメント指導者海外研修に際しまして関係者の皆様に多大なるご協力 をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

(一ノ瀬正範 ただみコミュニティ―クラブ クラブマネジャー)



【クラブ屋内トレーニング施設設備】



【クラブ視察の風景(クラブのスタジアムにて)】

【ただみコミュニティークラブ プロフィール】

1. 設立年月日:平成20年2月29日(設立4年目)

経緯:ただみコミュニティークラブの設立に至った経緯は、雪の中で生活する割合が高い地域である特長を生かし、雪を使ったスキーという種目を中心に活動を進め、「只見町の子どもから日本一のスキー選手を育成したい」という願いから、そのためには何をしなければならないかと言う話し合いを進め、設立に至った。

2. 地域:福島県南会津郡只見町

人口: 4, 862名

地域特性:福島県と新潟県境に位置する豪雪地帯であり、人口4,862名の少子高齢化が

加速的に進んでいる地域。

3. クラブ会員数:514名(平成23年11月現在)

特徴:現クラブ役員がクラブ設立に向け話し合いを進めてクラブを立ち上げ、現在では各種スポーツ教室活動やプロスポーツ観戦、只見町の自然を生かした自然体験活動などに取り組み、クラブ会員はもちろん地域の方々が参加できるようクラブ運営をしている。

予算規模:1,500万円

4. 連絡先

住所:福島県南会津郡只見町大字小林字下前田 412 番地

ただみコミュニティークラブ事務局

電話: 0241-86-2671 FAX: 0241-86-2587 メールアドレス: info@tadami.info URL: http://www.tadami.info/tcc/